
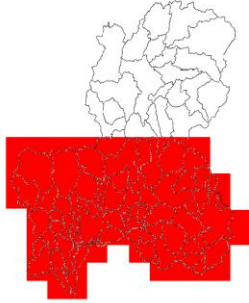


ウチョウラン	<i>Ponerorchis graminifolia</i> Rchb. f. var. <i>graminifolia</i>	絶滅危惧Ⅰ類
(環境省:絶滅危惧Ⅱ類)		ラン科
選定理由	園芸目的の採取圧がある。	写真(高橋弘) 
形態の特徴	高さは7-20cm。線形の葉が2-3枚付く。茎の上部に白～紅紫色の花を数個付ける。。唇弁は長さ8mmほどで3裂し、濃紫色の斑紋がある。距は1.5cm程で前方に曲がる。花期は6-7月。	
生態的特徴	深山の岩や樹幹の上に生える。	
分布状況	本州、九州、四国に分布する。岐阜県では美濃地方に分布する。	
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望まれる。	
特記事項		
参考文献		※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。

文責:山崎玲子